

高郷小学校だより

夢きらり

平成30年11月2日発行
第27号

文責 校長 杉原 智

一人一人がきらりと輝きました ～きらり夢まつり～



10月27日(土)に、「きらり夢まつり」を行いました。当日は、多くの来賓の皆様、保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。

全校合唱から始まった各学年の発表は、それぞれにとっても工夫された発表でした。そして、子ども達の一生懸命頑張る姿を見て、「笑いあり」「驚きあり」「涙あり」の感動あふれる発表会となりました。



1年生の発表「大きなかぶ」



2年生の発表「名前を見てちょうだい」



3、4年の発表「あまのじゃくと石とうろう」

相良佳汰君が考えてくれた、今年のテーマ「夢きらり 一人一人が輝く星」の言葉がぴったりの、子ども達一人一人が光り輝くことができた発表会だったと思います。保護者の皆様の感想はいかがだったでしょうか。

高郷支所長さんからは、「こんな発表会を見たのは初めてです。感動して涙してしまいました。」とお褒めの言葉をいただきました。また、前本校校長である東條先生からは、「子ども達の、真剣さが伝わってくる発表でした。これが高郷子ども達のよさだね。」とお話がありました。そして、その言葉どおりだと思います。高郷の子ども達のよさは、「周りの人の話を素直に聞き、そして、目の前にある課題に対して真剣に取り組むことができる力がある」ということだと思います。これは、この先社会人として進んでいく時に、とても大切な力であり、これから先もずっと持ち続けてほしい力です。

また、「きらり夢まつり」の発表会の場でも話しましたが、子ども達は、保護者の皆様方の応援する眼差しがあることで、いつも以上の力を発揮してくれます。保護者の皆様に褒めてもらえることで自信を持ち、新たなことへチャレンジしていく勇気が生まれます。

保護者の皆様と私たち教職員が、子ども達の応援団として子ども達を支えていきたいと思えます。ご協力よろしくお願ひします。

きらりミニ運動会

「きらり夢まつり」の午後には、「きらりミニ運動会」が行われました。今度は立場が変わって、お父さん、お母さん達の本気度ががんばる姿を見せていただきました。ゲームとはいえ、普段なかなか目にすることができない？お父さんやお母さんの真剣にがんばる姿に、子ども達も興奮し、応援もどんどん盛り上がっていました。特に、2学年対6学年の綱引きは、歴史に残りそうな大熱戦でした。

運営にあたられた厚生部の保護者の皆様お疲れ様でした。楽しい時間を提供していただきありがとうございました。

資源物回収

11月11日(日) 今年度第2回目の資源物回収日になっています。子ども達の活動充実が図れるよう活用していきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願ひします。



5年生の発表「世界で一番やかましい町」



少年の主張 6年佐藤 圭君



6年生の発表「心・技・体 感謝をこめて」



保護者による力強い綱引き

